

## 平成27年度就農チャレンジ研修【農の匠研修（6次産業化）】開催要領

### 1 目的

新規就農者は特に経営規模が小さいことや経営が特殊化していないことから、小回りがききやすい時期でもあります。

そこで、その特長を生かした就農開始のため、6次産業化のプランナーから成功事例等の話を交えた講義で6次産業化に取り組むノウハウを習得するとともに、実際の経営者（農の匠）から取り組まれた経験から「多様なノウハウとチャンスのつかみ方」など講義とそれに引き続く受講者自身の夢の再検討により、受講者自身の夢を現実のものにする力を養うことを支援します。

### 2 日時

平成27年6月4日（木）10：00～15：00

### 3 場所

兵庫県立農業大学校 大研修室

### 4 研修の内容

講義 プランナーの視点での6次産業化

奈良先端科学技術大学院大学 客員教授 光井将宇

講義 農の匠の経営の歩みと経営理念

(株)小川農園 専務取締役 小川陽平

意見交換 受講者の夢とその実現に向けて

### 5 研修受講定員 50名

### 6 研修受講申込

受講希望者は、可能な限り受講希望者ご自身がお使いのパソコン、スマートフォンまたは携帯電話から、5月7日（木）から5月27日（水）までにお申し込みください。入力用のフォームは、申し込みの受け付け中で定員を超えていない場合のみ入力が可能です。

受講申し込みは先着順に受け付け、定員に達し次第募集を終了します。

受講希望者ご自身がお使いのパソコンまたは携帯電話からの申し込みができない場合は、別紙申込書に必要事項を記載の上、兵庫県立農業大学校研修課あてに郵送、ファックス、電子メール等で直接お申し込みください。

なお、郵送途上などのため電子申し込みで応募者が募集定員に達した後に申請書が本校に届いた場合には、補欠扱いとなります。また、お電話での申し込みは受け付けておりませんので、受講申請書でのお申し込みには日程的な余裕をお持ちください。

入力フォーム	
携帯電話	スマートフォン
	

↑ 携帯電話等入力フォーム ↑

郵送あて先 : 兵庫県立農業大学校研修課 (〒679-0104 加西市常吉町 1256-4)

ファックス番号 : (0790)47-1772 、 電話番号 : (0790)47-1551

電子メールアドレス : [nouringc\\_noudai@pref.hyogo.lg.jp](mailto:nouringc_noudai@pref.hyogo.lg.jp)

## 7 個人情報の取り扱い

農業大学校では、氏名、生年月日、住所、電話番号に関する個人情報を研修の翌々年度まで保有し、受講者本人への研修のご案内と就農状況の確認のみに使用します。また、保有期間終了後、適正に廃棄します。

## 8 その他

この研修は、日帰り研修となっています。

研修日の昼食及びお茶等は、各自で用意してください。農業大学校校内には日帰り研修者のための食堂はありません。

### 就農チャレンジ研修受講申請書

プログラム名	農の匠研修（6次産業化）
研修実施日程	平成27年6月4日（木）

兵庫県立農業大学校長 様

平成 年 月 日

下記により、受講を申請します。

記 該当の□にチェックしてください。

(フリガナ) 氏 名		住 所 〒	
(男・女)		電話番号 ( )	
昭和・平成 年 月 日生		(平日9時から17時までに通話可能な電話番号)	
農業 経験	<input type="checkbox"/> 経験なし（ほとんど経験ない場合を含む。）		
	<input type="checkbox"/> 農業従事経験あり〔栽培品目： 、従事年数： 年〕		
	<input type="checkbox"/> 農業経営経験あり〔栽培品目： 、従事年数： 年〕		
	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
就農予定地	<input type="checkbox"/> 住居地付近、 <input type="checkbox"/> 住居地以外の市町[神戸市の場合は区] ( 市 町 区)		
農地保有状況	保有農地面積： アール (そのうち自分が アール耕作)		
作りたい作目 (目標面積)	_____ ( アール)、 _____ ( アール)、 _____ ( アール) _____ ( アール)、 _____ ( アール)、 _____ ( アール)		
受講の動機	<input type="checkbox"/> 現在学生であるが、卒業後の仕事として農業を考えている。 <input type="checkbox"/> 今の仕事を辞めて、農業に転職したい。(すでに辞めている方も含みます。) <input type="checkbox"/> 定年後、農業を始めたい。(すでに定年退職された方も含みます。) <input type="checkbox"/> 集落営農組織等の構成員（農業法人の職員）として農業技術を学びたい。 <input type="checkbox"/> 今、兼業で農業を行っているが、専業に移行したい。 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
この研修で学びたい事柄と質問			
就農の時期	<input type="checkbox"/> いますぐ就農したい。 、 <input type="checkbox"/> 1年後に就農したい。 <input type="checkbox"/> 2年後に就農したい。 、 <input type="checkbox"/> いまのところ予定なし。		
農業従事形態	<input type="checkbox"/> 個人で直売所に出荷できるレベルをめざしたい。 <input type="checkbox"/> グループで直売所に出荷できるレベルをめざしたい。 <input type="checkbox"/> 農業専業で生活できるレベルをめざしたい。 <input type="checkbox"/> 農家や農業法人等に雇用されたい。 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
他の受講してみたい研修	(この研修以外で受けてみたい就農研修のテーマがあれば、具体的にお書きください。)		
この研修の募集を知った機会は何ですか			

◆申し込み及びお問い合わせは下記まで（申し込み期限[平成27年5月27日]必着とします）◆

郵 送 あ て 先 : 兵庫県立農業大学校研修課 (〒679-0104加西市常吉町1256-4)

ファックス番号 : (0790)47-1772 、 電話番号 : (0790)47-2445)

電子メールアドレス : nouringc\_noudai@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ : http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/nodai/index.htm

◆個人情報の取り扱い◆

農業大学校では、氏名、生年月日、住所、電話番号に関する個人情報を研修の翌々年度まで保有し、受講者本人への研修のご案内と就農状況の確認のみに使用します。また、保有期間終了後、適正に廃棄します。

# 平成27年度 就農チャレンジ研修 実施計画

兵庫県立農業大学校

## 1. 研修の目的と概要

新たに農業を始めようとする者及び専門をめぐす農業者等に対し、本校が有する就農教育に係るノウハウと研修施設を活用し、農作業・栽培技術・経営・情報化の主要テーマに関する知識・技術の習得を支援し、兵庫県農業の多様な担い手を育成します。

研修のカリキュラムは、兵庫県内で新しく就農を希望する者に対し、県内就農のための準備に必要な新規就農の実態の予備知識、県の就農支援施策や、農家としての農地取得を始めとするステップとそれを実現するために必要な諸条件等に関する研修、農作物の生産技術に関する研修、所得を高める農業経営に必要な知識技術の研修となっています。

## 2. 募集対象者

県内で新規就農や農業従事を希望する者及び専門をめぐす農業者  
(同一の研修を昨年度に引き続き受講することはできません。)

## 3. 受講定員

就農準備研修(春期・冬期)及び農の匠研修(6次産業化)の受講定員は、50人とします。

栽培技術基礎研修(有機農業)及び農業経営基礎研修の受講定員は、30人とします。

そのほかの研修の受講定員は、各々15人とします。(詳しくは、お問い合わせください)

## 4. 申込の受付方法

携帯電話やパソコンが幅広く普及してきていることから、携帯電話やパソコンから即時に入力と申込ができる「簡易申請システム」を標準の申込方法としています。

このため年間のすべての研修について、あらかじめ携帯電話やパソコンから入力していただける日(申込開始日と申込締切日)を示し、先着順に受け付けます。

携帯電話、スマートフォンやパソコンからの申込ができない方は、農業大学校研修課に直接請求して入手した申込用紙に必要事項を記入の上、持参、郵送、ファックス等の手段によって、申込開始日以降に申込用紙を提出ください。この場合には、携帯電話などの即時申込で募集定員に達し、申し込みが締め切られている場合があることをご了承願います。

(注) 以下の欄にあるQRコードは、携帯電話での入力フォームにリンクできます。入力フォームは、各研修の申込が受付中である時のみ、入力が可能となります。

いずれのQRコードについても、その研修の申し込み受付開始予定日の前日24時まで、受付締切日の翌日の午前0時以降次の斜体文字のメッセージが自動的に表示されることになっていますのでご承知置きください。

【自動メッセージ：選択された受付フォームは受付期間外のため表示できません。】

(受付期間中の応募者が15名の募集定員に達したときはその旨のメッセージが表示され、申し込みできません。)

研修の名称	研修の概要	開催日程	受講者の募集	QRコード	
				携帯用	スマホ用
就農準備研修(春期)	●県内で就農するための準備に必要な予備知識、県の就農支援施策や研修制度などを学習します。 (春期と冬期の講義内容は同じです) (1日間)	4月23日(木)	3月26日(木)～ 4月15日(水)		
就農準備研修(冬期)	●県内で就農するための準備に必要な予備知識、県の就農支援施策や研修制度などを学習します。 (春期と冬期の講義内容は同じです) (1日間)	12月10日(木)	11月12日(木)～ 12月2日(水)		
栽培技術基礎研修(有機農業)	●有機農業等環境にやさしい農業で新規就農をめざす受講者に対し、環境創造型農業の考え方と「天地有機」に基づいた有機農業の基礎知識と生産技術の習得を支援します。 (10日間) ■注：兵庫県では環境創造型農業を本県農業の基本と定めて推進しています。	4月16日(木) 5月21日(木) 6月18日(木) 7月16日(木) 8月12日(水) 9月18日(金) 10月15日(木) 11月19日(木) 12月18日(金) 1月14日(木)	3月19日(木)～ 4月8日(水)		
農の匠研修(6次産業化)	●先進的経営事例の視察研修 又は 特徴ある取り組み事例に関する講師を招聘してのビジュアルな講義研修を行います。 (1日間)	6月4日(木)	5月7日(木)～ 5月27日(水)		
農の匠研修(近年の就農者)	●おおむね10年前以内に新規就農した青壮年農家の経営事例の視察研修を行います。 (新規就農者等育成研修実践研修の受講を検討している者を対象とします) (1日間)	10月8日(木)	9月10日(木)～ 9月30日(水)		
農の匠研修(ベテラン経営者)	●親方農家経験者等のベテラン経営者の経営事例の視察研修を行います。 (1日間)	11月26日(木)	10月29日(木)～ 11月18日(水)		
農作業技術基礎研修	●農業機器の使い方、ほ場管理作業、防除作業等の基礎的な農作業の技術研修を実施します。 (2日間)	7月30日(木) 8月6日(木)	7月2日(木)～ 7月22日(水)		
農業経営基礎研修	●農業簿記と経営計画を作るための経営シミュレーションができるように、パソコンを使って農業簿記ソフトと経営シミュレーションソフトの使い方を学習し、自分の経営目標を明確にします。 (5日間)	7月2日(木) 7月7日(火) 7月9日(木) 7月14日(火) 7月23日(木)	6月4日(木)～ 6月24日(水)		
ニューフロンティア技術研修(日射制御型拍動灌水装置による夏秋ピーマンの高品質・多収生産)	●慣行農業を越えた生産設備や経営技術から就農開始できるための新しい技術の研修を進めます。 ●日射制御型拍動灌水装置を設置したほ場の見学を通して、新規就農等での経営の安定を支援します。 ●この先端技術は、兵庫県立農林水産技術総合センターが近年開発した技術です。 (1日間)	8月27日(木)	7月30日(木)～ 8月19日(水)		

※ 研修の日程や募集期間などが変更される場合がありますので、確認の上ご応募ください。

※ それぞれの研修の詳細が決まり次第、農業大学校ホームページ(<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/nodai/>)にその詳細を掲載いたします。

問い合わせ先 県立農業大学校 研修課 TEL0790-47-2445